

先進的な実践事例の発表や
講義・演習、交流を通して、
地域課題の解決を担う人材の育成と
地域での実践活動につながる
フォーラムを開催します。

現地開催

※定員 各日300人程度
(申込先着順)

要事前申込

第17回

ひとづくり・地域づくり フォーラムin山口

令和5年

2月18日(土) 9:30~16:20

19日(日) 9:00~12:00

参加費
無料

会場

山口県セミナーパーク(山口市秋穂二島1062)

テーマ

「出会い・交流・学びから広がる
ひとづくり・地域づくり」

～新たな時代に向けた知恵と工夫の発信～

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、内容を変更・中止する場合があります。

詳しくはこちらから

ひとづくり財団HP

<https://hito21.jp/kenmin/>

申込締切

令和5年1月31日(火)

定員(各日300人程度)
になり次第締め切ります。



問合せ先



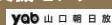

公益財団法人山口県ひとづくり財団 県民学習部

〒754-0893 山口市秋穂二島1062

TEL 083-987-1730 FAX 083-987-1760 E-mail: yh-kengaku@hito21.jp

主催 | 公益財団法人山口県ひとづくり財団

共催 | 山口県 山口県教育委員会

後援 | 山口県市長会 山口県町村会 山口県都市教育長会 山口県町教育長会 山口県PTA連合会 山口県公立高等学校PTA連合会
山口県私立中学高等学校PTA連合会 (一財)山口県教育会 (公財)山口きらめき財団 (社福)山口県社会福祉協議会
中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会 山口県公民館連合会 やまぐち県民活動支援センター (公財)山口県国際交流協会
(一社)山口県子ども会連合会 山口大学 山口県立大学     山口放送局 NHK山口放送局 山口新聞社

2月18日(土) 受付 9:00~
(管理棟エントランスホール)

歓迎行事 9:30~10:00(講堂)

「次世代を生き抜く若旦那の挑戦」～人が輝けば企業が輝き、企業が輝けば街が輝く～

株式会社油谷湾温泉ホテル楊貴館 取締役/NPO法人つなぐ 理事長 岡藤明史氏

開会行事 10:10~10:30(講堂)

実践事例発表 ①10:50~11:20 ②11:30~12:00 ③13:00~13:30

1 発想の転換がまちづくりの原動力(大研修室)

1-①	山口県和木町 和木町教育委員会 教育長 重岡良典	「町ぐるみ『和木学園』」構想 コンパクトでまとまりのある町全体をひとつの学び舎と見なし、生命誕生から終焉に至るまでのライフステージの中で「生涯学習」を推進しています。
1-②	沖縄県浦添市 一般社団法人まちづくりうらそえ (浦添市立森の子児童センター運営) 代表理事 大城喜江子	2016年、沖縄県浦添市で最初に児童館の指定管理を受けて8年、明日も、明後日も来たくなる、「お帰り」と言ってもらえるお家のような児童館の運営と地域づくりをベースに、市民性教育の発信を行っている。
1-③	徳島県神山町 NPO法人グリーンバレー 事務局長 竹内和啓	「日本の田舎をステキに変える!」をミッションに、アート、森づくり、移住支援、サテライトオフィス、そして学校作りに至るまで、楽しみながら長年やってきたことが、今もどんどん拡大中。

2 現代版「自然共生社会」をつくる知恵(研修室101)

2-①	山口県山口市 やまぐちシードル代表/ 阿東を盛り上げたい女性の ネットワーク会長 原田尚美	2016~2019年、山口市地域おこし協力隊を務める。退任後、「阿東を盛り上げたい女性のネットワーク」を立ち上げ、山口市阿東の徳佐りんごを使ったシードルの企画販売を手掛ける「やまぐちシードル」を創業。
2-②	北海道余市町 NPO法人北海道エコビレッジ 推進プロジェクト 理事長 坂本純科	エコビレッジ(持続可能な暮らしとコミュニティ)をモデルに、農業など地域の担い手問題に挑戦。ボランティアを通じて、若者たちが都市農村交流や多文化共生を体験する場と機会を提供しています。
2-③	京都府京都市 株式会社ほんまもん 奥出一順・秋月佐耶子	子ども・若者に、ほんまもんの自分を呼び覚まし、「生き抜く力」を育ててもらうことを目的に、田舎暮らし体験プログラム「いなか塾」を実施しています。

3 住み続けられるまちづくり(防災とSDGs)(研修室102)

3-①	山口県山口市 山口県子ども食堂支援センター 杉山美羽	3年間(2018~2020)の増加率が全国1位になった山口県の子どもの食堂。地域コミュニティ再生の場として広がる子ども食堂を、県のサポート事業や実践者ネットワークの拠点として支える。
3-②	新潟県長岡市 公益社団法人中越防災安全推進機構 にいがたイナカレッジ 井上有紀	地域にとって「多様な担い手」を生み、若者にとっての「心と身体の旅」になる農村・地域インターン「にいがたイナカレッジ」のあゆみ。
3-③	山口県下松市 下松市防災士会 事務局長 浅本輝明	災害発生時の避難所の運営方法について、人・手段・設備をそれぞれの疑似ピースを使って学ぶためのESG(避難シミュレーションゲーム)を開発し、各地域の自主防災会や小・中学校等で防災教育を行っています。

4 学校と地域でつくる学びの未来(研修室103)

4-①	山口県下関市 Kananowa 理事長 前田亜樹	子どもたちの未来は、そのまま私たちの未来です。子どもと大人がともに地域の未来を創っていく。その仕掛けをしていくのにコミュニティ・スクールの仕組みを取り入れて活動をしています。
4-②	鹿児島県始良市 西始良コミュニティ協議会 青少年育成部 鷗木孝夫	ひと昔前は、子ども全員が子ども会会員、今は任意加入で会員減、存続も危惧される現状。西始良コミュ協では、打開策で「子ども会全員加入」としたものの課題山積。しかし、失敗は許されない。
4-③	山口県長門市 家庭教育支援チーム「ふぁみ」 岩藤睦子・田中理恵	「ふぁみ」は、ながとの親子を応援したいという思いで活動を始め、9年目となった今もその思いに変わりありません。これからも子育て中の皆さんに寄り添い、身近な相談相手でありたいと考えています。

5 活力ある地域コミュニティ形成、公民館の底力(研修室203)

5-①	大阪府富田林市 富田林市立中央公民館 主査・社会教育士 中川剛史	当館のワークショップ・シリーズ「アートおどろく公民館」を事例として、公民館の可能性の拡張と、多様な人々のために多様な講座を行うことの必要性について考えてみたいと思います。
5-②	山口県下松市 地域に飛び出す公務員全国ネットワーク 原田幸雄	まちづくりの答えは、きっとまちの中にある。 まちづくりとは、「生活の営み」を誰かが演出し、「地域資源」を「地域資本」として総合プロデュースすることである。
5-③	大分県中津市 今津コミュニティーセンター 館長 金丸 隆	地域コミュニティの活性化に向けて、地域・学校・家庭はどう連携・協働すべきか？ ～いきいき今津まちづくり協議会の取り組みを通して～

6 若い力を信頼し、ともに歩む地域づくり(研修室204)

6-①	山口県宇部市 宇部市立上宇部中学校 校長 藤井一憲	コロナ禍でも学校・家庭・地域の連携・協働を持続可能にする秘訣は？ 子どもが主役となったコミュニティ・スクールの可能性に迫る!!
6-②	岡山県岡山市 NPO法人だっぴ 代表理事 森分志学	若者の可能性と実現力の開拓をミッションに、若者が大人とつながる機会を学校・学校外でつづけているNPO。岡山県・鳥取県の15市町村の中学校・高校に関わり、学校と社会をつなぐ。
6-③	山口県山口市 山口県立大学国際文化学部 地域文化創造論研究室	地域住民と来訪者との交流をより盛んにする観光まちづくりを進めている。 2022年の全国コンテストで入賞した「地域に思わず恋してしまう提案(山口県阿武町)」など、各地で挑戦した事例を紹介する。

講義・演習 13:40～14:50

A	住民主体の中山間地域づくり ～いま各地で取り組まれていること～	NPO法人市民プロデュース 理事長 平田隆之氏	大研修室
B	「未来を拓く大学と自治体の地域連携」 ～地域連携における九共大モデル～	九州共立大学スポーツ学部 大学院スポーツ学研究科 教授 山田 明氏	研修室101
C	大切なひとを守るための防災 ～災害時の多様性を考える～	日本防災士会山口県支部 女性部長 坂本京子氏	研修室102
D	老若男女が地域をつくる ～多世代交流機会創出のヒントを探る～	西九州大学 特任教授 加登田恵子氏	研修室103

ワークショップ 15:00～16:20

「実践事例から学び、実践につなげる」

事例発表や講義、自らの体験をもとに語り合います

a	テーマ「中山間地域づくり」	大研修室
b	テーマ「ひとづくり・まちづくり」	研修室101
c	テーマ「環境・防災」	研修室102
d	テーマ「男女共同参画」	研修室103

日程・プログラム

2月19日(日) 受付 **8:30~**
(管理棟エントランスホール)

高校生の発表&トークセッション **9:00~10:00**(講堂)

「2年間『マイ』プロジェクトを探究し続ける高校生が得ているものとは」

コーディネーター 一般社団法人motibase 代表理事/
全国高校生マイプロジェクト山口県パートナー **和泉 宏氏**

発表者 **山口県内の高校生**

パネル・ディスカッション **10:20~11:40**(講堂)

「持続可能なひとづくり・地域づくり」

コーディネーター 九州女子大学 教授/
九州女子大学・九州女子短期大学地域教育実践研究センター 所長 **大島まな氏**

パネリスト 東京都荒川区地域文化スポーツ部生涯学習課 社会教育主事 **中泉理奈氏**

パネリスト うましまCOLOR **藤田敬太郎氏・藤田枝里香氏**

パネリスト NPO法人土佐山アカデミー
事務局長 **吉富慎作氏**



大島まな氏



中泉理奈氏



藤田敬太郎氏
藤田枝里香氏



吉富慎作氏

閉会行事 **11:50~12:00**(講堂)

■参加に関する お願い・連絡事項

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、内容を変更・中止する場合があります。
参加者の定員は各日300人程度で、申込先着順とさせていただきます。

申込締切 **令和5年1月31日(火)**

- 申込方法.....
財団HP申込フォームから
お申込みください。
定員になり次第締め切ります。
<https://hito21.jp/kenmin/>
※団体の方は財団HPより参加申込書(団体用)をダウンロードしてお申込みください。
※申込フォームからお申込みできない方は、
問合せ先に連絡してください。



- 宿泊について.....
一般参加者の方は、山口県セミナーパークには宿泊できません。
- 食事について.....
昼食はセミナーパーク食堂がご利用いただけます。(11:30~13:30)
当日、食券を販売しています。昼食時は混み合う場合もございますので、食券を早めにお買い求めください。※事前の予約は必要ありません。※当日は限定メニューとなります。
- その他.....
交流会は実施しません。



2月18日(土)

新山口駅新幹線口発(セミナーパーク行き)
①8:40 ②9:30 ③10:20
セミナーパーク発(新山口駅新幹線口行き)
①16:40

2月19日(日)

新山口駅新幹線口発(セミナーパーク行き)
①8:20
セミナーパーク発(新山口駅新幹線口行き)
①12:10

